

# 84th Business Report



## 第84期 報告書

(2018年4月1日～2019年3月31日)



## ご挨拶

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第84期報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

2019年度は「New DMW 中期経営計画2019」の最終年度となります。引き続き、当社のブランド化の推進に取り組んでまいります。

株主の皆様のご期待に沿うべく、努力をいたす所存でございますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 土屋 忠博

## 高度な技術力と高い志を持って、誇りあるDMWブランドの製品を世界に提供します。

### 2018年度における受注はどのような状況でしたか。

当連結会計年度の世界経済は、米国が堅調さを維持したものの、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題の影響から、中国、欧州では年度後半に景気の減速感が強まり、全体として先行き不透明な状況で推移しました。日本経済は企業収益の改善を背景とする設備投資の増加や雇用・所得環境の改善により、緩やかな景気の回復が続きましたが、足元では海外需要の減速を受けて輸出の減少が見られるなど、景気の停滞感が広がっています。

このような中で、当連結会計年度における受注額は、前年度好調だった官需部門と国内民需部門が若干減少したことから、前連結会計年度比96.5%の177億88百万円となりました。

### 業績はいかがでしたか。

当期の売上高は183億27百万円（前期比105.7%）となりました。利益につきましては、利益率の良い案件に恵まれたことなどから、営業利益は17億14百万円（前期比113.7%）、経常利益は18億12百万円（前期比110.2%）、親会社株主に帰属する当期純利益は12億39百万円（前期比112.9%）と増加しました。

当期の期末配当につきましては、1株につき40

円とさせていただきます。これにより、中間配当1株当たり40円と合わせた年間の配当金は1株につき80円となり、前期実績から15円増配となります。

### 次期の見通しはいかがでしょうか。

当社グループの受注については、堅調な公共投資並びに民間設備投資における受注に加え、海水淡水化ビジネスでの受注拡大等により190億円を目指します。損益面については、売上高190億円、営業利益13億70百万円、経常利益15億円、親会社株主に帰属する当期純利益10億20百万円を予想しています。

### 今後の取り組みについてはどのようなものを考えていますか。

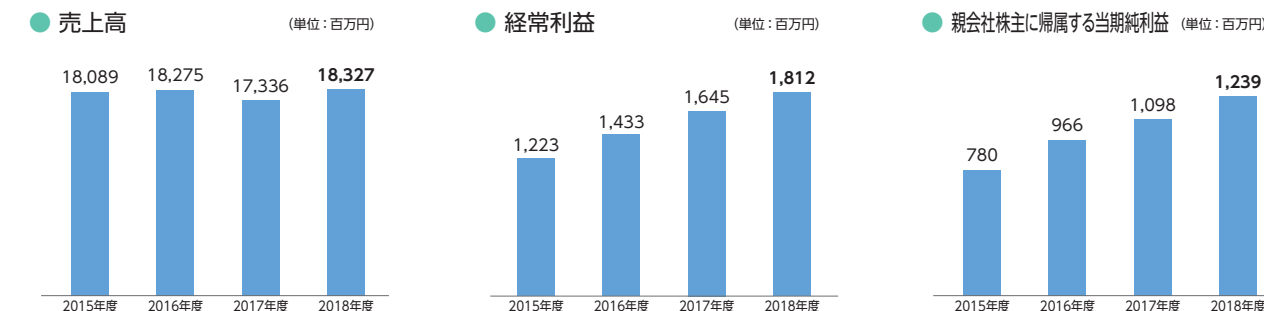
2019年度は、官需営業については、ターゲット地域における営業組織体制の強化など、中長期的視

野に立った受注戦略を立案し、大型案件の受注に一層注力していきます。また、既設機場の長寿命化計画等、顧客ニーズを的確に捉えた提案営業にも注力していきます。国内民需営業については、国内の石油・鉄鋼・非鉄金属等の分野に対し、最適な機器の提案、省エネ等を踏まえた顧客視点の営業活動を推進していきます。海外営業においては、当社有力市場である中東、インドにおいて厳しい受注環境が続いていますが、2019年度以降に発注が見込まれる大型案件の受注に向け、拠点の足場固めを進めていきます。海水淡水化ビジネスの拡大については、国内での実績を踏まえ、中東、インド等向けに営業活動を進めていきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

## ■ 連結財務ハイライト



## New DMW 中期経営計画2019 2年目の振返り

当社は現在2017年度からスタートした『New DMW 中期経営計画2019』を推進中です。“Passion for the Next Innovation ～次なる革新への熱い思い～”をスローガンに掲げ、当社のブランド化を推進するために、ものづくりに対する熱い思いで次なる変化を起こし、これまで以上に魅力のある企業へ変身することを目指しています。

### <数値目標>

|                    |              |              |             |           |
|--------------------|--------------|--------------|-------------|-----------|
| 2019年度<br>連結経営数値目標 | 受注高<br>220億円 | 営業利益<br>14億円 | 営業利益率<br>7% | ROE<br>6% |
|--------------------|--------------|--------------|-------------|-----------|

中期経営計画2年目の2018年度は、代理店との連携を含めた販売網を強化し、案件情報の収集・分析力を高め、技術力を活かした提案営業を展開しました。その結果、営業利益17.1億円、営業利益率9.4%、ROE 6.8%とそれぞれ良好な成績をあげることができました。

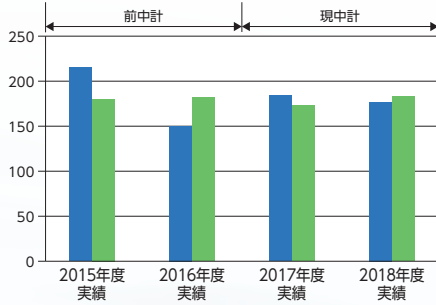
中期経営計画の重点テーマに挙げている海水淡水化ビジネスにおいては、逆浸透膜法（RO膜法）海水淡水化設備に使用されるエネルギー回収装置DeROs<sup>®</sup>、及びRO高圧ポンプ他、一式を国内の塩業メーカーより受注しました。

### 業績(連結)

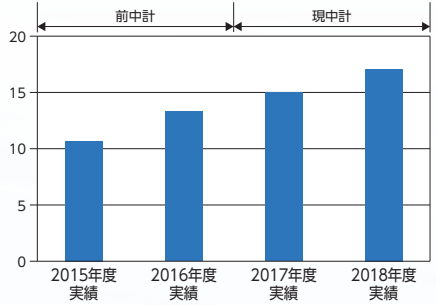
(単位：億円)

|                 | 前 中期経営計画     |              | New DMW 中期経営計画2019 |              |
|-----------------|--------------|--------------|--------------------|--------------|
|                 | 2015年度<br>実績 | 2016年度<br>実績 | 2017年度<br>実績       | 2018年度<br>実績 |
| 受 注 高           | 215          | 150          | 184                | 177          |
| 売 上 高           | 180          | 182          | 173                | 183          |
| 営 業 利 益         | 10.7         | 13.3         | 15.0               | 17.1         |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 7.8          | 9.6          | 10.9               | 12.3         |
| 営 業 利 益 率 %     | 6.0          | 7.3          | 8.7                | 9.4          |
| R O E %         | 4.8          | 5.7          | 6.3                | 6.8          |

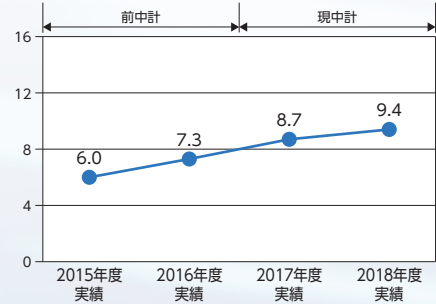
受注高／売上高 (単位：億円)



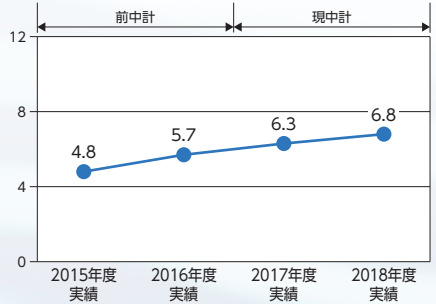
営業利益 (単位：億円)



営業利益率 (単位：%)



ROE (単位：%)



## 中期経営計画 最終年度の取組み

中期経営計画の最終年度となる2019年度は引き続き、①海水淡水化ビジネスの確立、②ビルド&スクラップ（組織、製品の充実）、③次世代に向けた新たな商品開発、④働き方改革への取組みをさらに推進していきます。

官需営業については、大型案件の受注に注力していきます。

海水淡水化ビジネスについては、エネルギー回収装置DeROs<sup>®</sup>の日本・米国での特許取得、国内販売実績、省エネルギー効果などをアピールし、海外での受注に注力していきます。

また、インド工場の更なる活用と製造設備の増強を図り、競争力をさらに高めてDMWブランドの一層の浸透を目指していきます。



## 機械加工設備の増強

現在推進している中期経営計画2019の重点テーマの一つである「ビルド&スクラップ（組織、製品の充実）」の一環として、2019年3月に、当社製品の主要部品を加工する工作機械を3台更新しました。

多機能を備えた最新の加工機械を採用し、無人運転化による生産性向上などにより、社会の変化に即した競争力ある製品づくりを行うことで、更なるDMWブランドの確立を目指します。

ターニングセンタ



主に大型立軸ポンプの部品を加工する立型旋盤です。従来の工作機械に加工機能を充実させた複合機であり、加工の幅が広がるとともに、より大口径の製品加工も可能です。

NC横中繰り盤



主に横軸ポンプの部品をNC数値制御と様々な工具との組合せにより多種多様かつ高精度な加工が可能です。

立型  
マシニングセンタ

高精度な穴加工や中小型製品の面加工を、NC数値制御と自動工具交換などにより無人運転が可能な加工機械です。

## 製品保管用倉庫 新設

2019年3月、当社三島事業所本館北側に製品保管用倉庫を新設しました。従来、工場敷地内の倉庫と外部の倉庫にて対応をしていました。本倉庫の活用により、資材・製品の流れがスムーズとなり、生産性の向上が期待できます。

本倉庫の延べ床面積は1,138㎡あり、十分な保管スペースを確保しています。

また、本倉庫は住宅地に隣接しているため、騒音対策として、倉庫の壁面内装パネルは2層とし、窓を設けない仕様としました。



外観



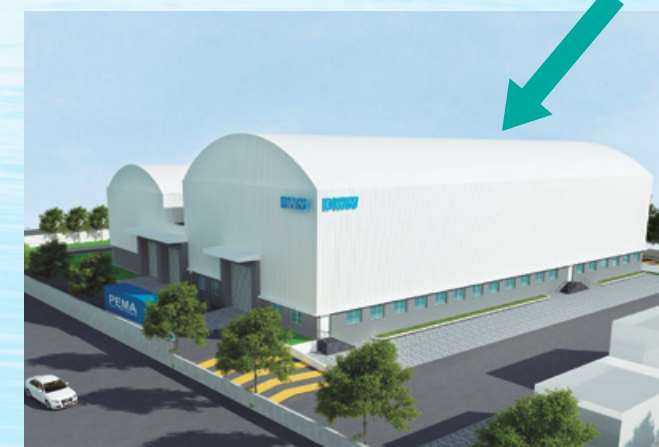
室内

## DMWインド社第2期工事

DMWインド社は2017年7月に現在の工場建物と事務所が完成し、インドにおけるポンプの製造を開始しました。

インドではGAS&OIL市場において、製油所の新設、増設のプロジェクトが多数計画されています。

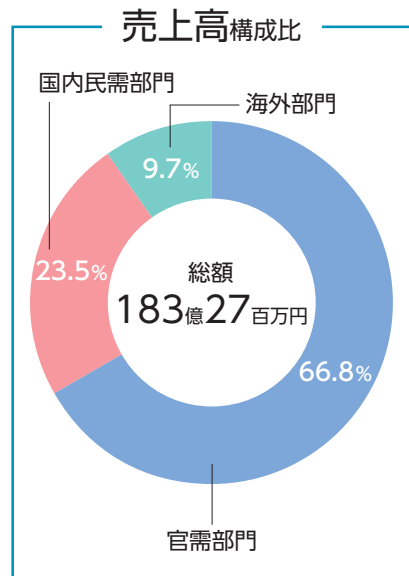
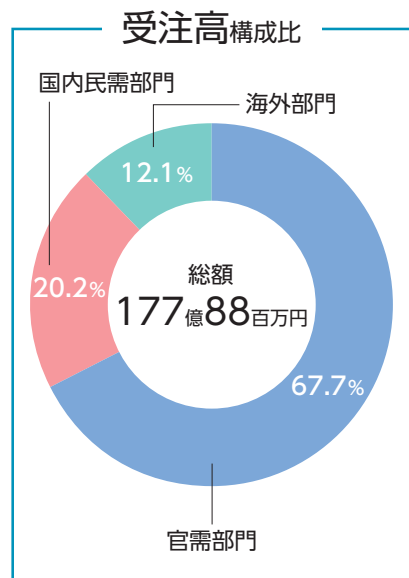
これらの需要に対応するため、この度、第2期工事として増設工場の建設工事を開始しました。DMWインド社の設備能力を高め、インドにおけるDMWブランドの一層の浸透を目指していきます。



完成予想図（手前が増設工場）



## 部門別営業の状況（2018年度）



### 官需部門

受注高 120億50百万円  
(前期比97.6%)

売上高 122億43百万円  
(前期比101.2%)



● 上水道設備向けポンプ

### 国内民需部門

受注高 36億01百万円  
(前期比89.6%)

売上高 43億02百万円  
(前期比132.4%)



● 石油化学プラント向け送風機

### 海外部門

受注高 21億36百万円  
(前期比103.3%)

売上高 17億81百万円  
(前期比89.3%)



● 製油所向け送風機



## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科目          | 当期末<br>2019年3月31日現在 | 前期末<br>2018年3月31日現在 |
|-------------|---------------------|---------------------|
| (資産の部)      |                     |                     |
| 流動資産        | 20,418              | 19,389              |
| 固定資産        | 6,333               | 6,557               |
| 有形固定資産      | 3,643               | 3,445               |
| 無形固定資産      | 143                 | 156                 |
| 投資その他の資産    | 2,546               | 2,955               |
| 資産合計        | 26,751              | 25,947              |
| (負債の部)      |                     |                     |
| 流動負債        | 7,950               | 7,736               |
| 固定負債        | 175                 | 167                 |
| 負債合計        | 8,126               | 7,904               |
| (純資産の部)     |                     |                     |
| 株主資本        | 18,098              | 17,370              |
| 資本金         | 810                 | 810                 |
| 資本剰余金       | 111                 | 111                 |
| 利益剰余金       | 17,956              | 17,044              |
| 自己株式        | △779                | △594                |
| その他の包括利益累計額 | 526                 | 672                 |
| 純資産合計       | 18,625              | 18,042              |
| 負債純資産合計     | 26,751              | 25,947              |

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

電業社機械製作所

検索

詳細な情報につきましてはホームページをご覧ください。

### 連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科目              | 当期<br>2018年4月1日から<br>2019年3月31日まで | 前期<br>2017年4月1日から<br>2018年3月31日まで |
|-----------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 売上高             | 18,327                            | 17,336                            |
| 売上原価            | 13,583                            | 12,859                            |
| 売上総利益           | 4,744                             | 4,477                             |
| 販売費及び一般管理費      | 3,030                             | 2,969                             |
| 営業利益            | 1,714                             | 1,507                             |
| 営業外収益           | 159                               | 192                               |
| 受取利息            | 3                                 | 7                                 |
| 受取配当金           | 67                                | 56                                |
| 雑収入             | 88                                | 128                               |
| 営業外費用           | 60                                | 54                                |
| 雑損失             | 60                                | 54                                |
| 経常利益            | 1,812                             | 1,645                             |
| 税金等調整前当期純利益     | 1,836                             | 1,645                             |
| 法人税、住民税及び事業税    | 566                               | 617                               |
| 法人税等調整額         | 30                                | △70                               |
| 当期純利益           | 1,239                             | 1,098                             |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,239                             | 1,098                             |

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科目                  | 当期<br>2018年4月1日から<br>2019年3月31日まで | 前期<br>2017年4月1日から<br>2018年3月31日まで |
|---------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | 5,187                             | 1,073                             |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | △582                              | △347                              |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | △526                              | △274                              |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | △1                                | △2                                |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 4,077                             | 448                               |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 3,395                             | 2,947                             |
| 現金及び現金同等物の期末残高      | 7,472                             | 3,395                             |

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。



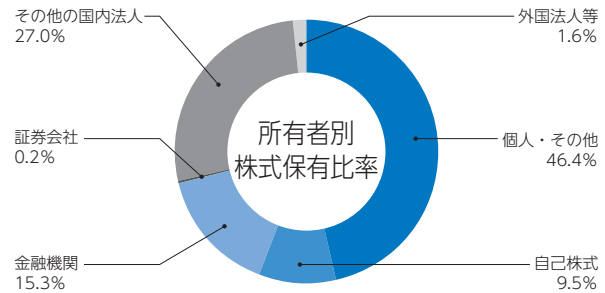


# 株式の状況 (2019年3月31日現在)

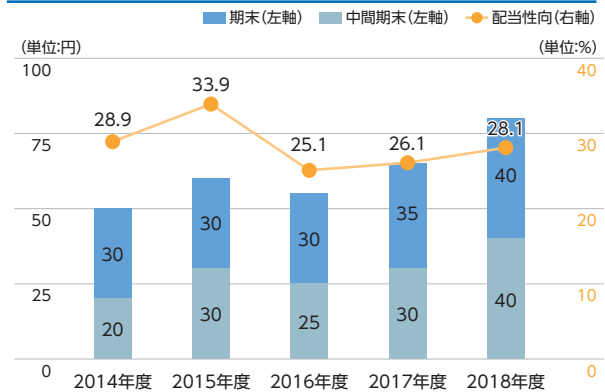
## 株式の状況

|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 19,107,600株 |
| 発行済株式の総数 | 4,776,900株  |
| 株主数      | 3,301名      |

## 株主構成



## 1株当たり配当金／配当性向



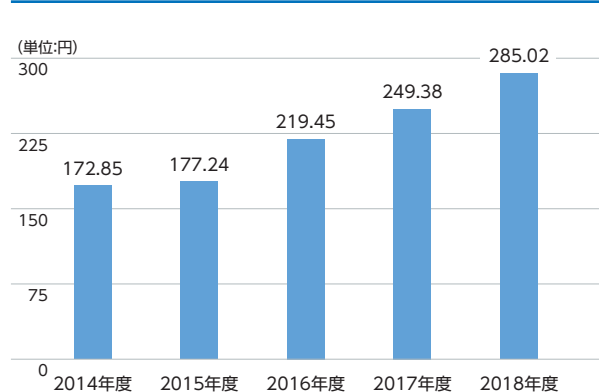
(注) 2015年度中間期末配当金の内訳 普通配当20円、記念配当10円

## 大株主

| 株主名                   | 持株数<br>(千株) | 持株比率<br>(%) |
|-----------------------|-------------|-------------|
| 株式会社GM INVESTMENTS    | 506         | 11.73       |
| 電 業 社 取 引 先 持 株 会     | 217         | 5.03        |
| 明治安田生命保険相互会社          | 175         | 4.07        |
| 株 式 会 社 鶴 見 製 作 所     | 130         | 3.02        |
| 株 式 会 社 明 電 舎         | 127         | 2.95        |
| 三井住友海上火災保険株式会社        | 121         | 2.81        |
| 一般財団法人生産技術研究奨励会       | 120         | 2.78        |
| 株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行 | 104         | 2.42        |
| 水 道 機 工 株 式 会 社       | 70          | 1.63        |
| 株 式 会 社 光 通 信         | 65          | 1.52        |

(注) 1. 当社は、自己株式（453千株）を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

## 1株当たり純利益



# 会社の概況

## 会社概要 (2019年3月31日現在)

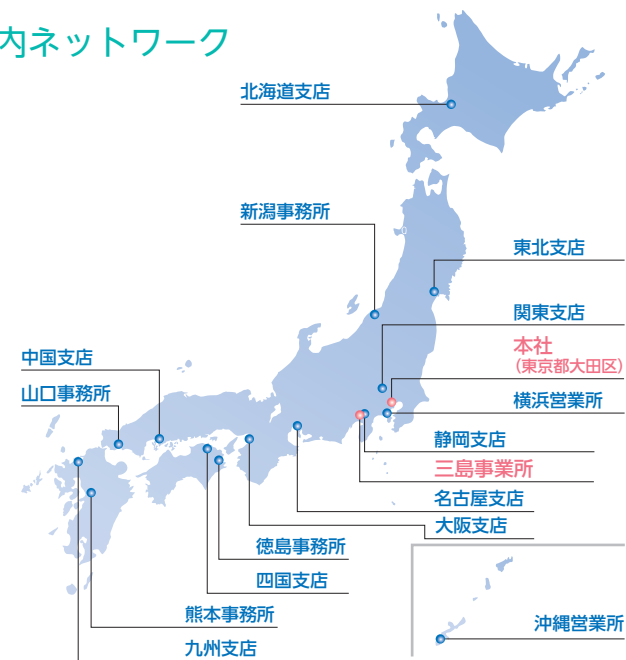
|          |                                                  |
|----------|--------------------------------------------------|
| 商 号      | 株式会社 電業社機械製作所<br>(DMW CORPORATION)               |
| 所 在 地    | 東京都大田区大森北一丁目5番1号<br>〒143-8558 TEL 03 (3298) 5115 |
| 資 本 金    | 810,000千円                                        |
| グループ従業員数 | 594名<br>(うち契約社員79名、パートタイマー38名)                   |

## 取締役及び執行役員 (2019年6月27日現在)

|                            |         |
|----------------------------|---------|
| 代表取締役社長<br>最高執行役員社長        | 土 屋 忠 博 |
| 取 締 役<br>上席常務執行役員          | 彦 坂 典 男 |
| 取 締 役<br>常 務 執 行 役 員       | 村 林 秀 晃 |
| 取 締 役<br>常 務 執 行 役 員       | 稲 垣 晃   |
| 社 外 取 締 役                  | 上 地 崇 夫 |
| 社 外 取 締 役                  | 杉 井 守   |
| 取 締 役<br>(常勤監査等委員)         | 鯉 沼 博 行 |
| 社 外 取 締 役<br>( 監 査 等 委 員 ) | 住 田 知 正 |
| 社 外 取 締 役<br>( 監 査 等 委 員 ) | 多 田 修   |
| 上 席 執 行 役 員                | 浜 田 耕 一 |
| 執 行 役 員                    | 青 山 匡 志 |
| 執 行 役 員                    | 原 広 志   |
| 執 行 役 員                    | 山 岸 嗣 宏 |

## ネットワーク (2019年6月27日現在)

### 国内ネットワーク



### 国内子会社

- ・電業社工事株式会社（本社：静岡県三島市）
- ・株式会社エコアドバンス（本社：静岡県三島市）

### 海外ネットワーク

#### 海外拠点

- ・アブダビ支店（アラブ首長国連邦）
- ・シンガポール支店
- ・大連事務所（中国）
- ・米国拠点（ヒューストン IPS社）

#### 海外子会社

- ・DMWインド社（本社：ムンバイ 工場：プネ）

## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 期末配当金受領株主確定日 毎年3月31日
- 中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
電話 0120-232-711 (通話料無料)  
郵送先 〒137-8081  
新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
証券代行部
- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 公告の方法 電子公告により行う  
公告掲載ホームページ  
<http://www.dmw.co.jp/>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(各種手続き先)

1. 株式に関する各種手続き(住所・氏名の変更、配当金振込口座の指定・変更、単元未満株式の買取請求等)につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできません。
2. 株券電子化に伴う証券会社等の口座への振替手続きがお済みでない株式(特別口座に記録された株式)に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
3. 銀行取扱い期間終了後の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

 株式会社 電業社機械製作所

〒143-8558 東京都大田区大森北一丁目5番1号  
TEL(03)3298-5115(代表)

## ホームページのご案内

最新のIR情報につきましては、当社のホームページ「IR情報」をご参照ください。

当社ホームページ <http://www.dmw.co.jp/>



▲TOPページ



▲IRページ



森林に配慮して適切に管理された森林  
認証紙を使用しています。



環境に配慮した植物インキを使用しています。